特集 こちらの一冊をオススメします!

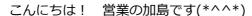
今回も活字が苦手な私が思わず一気読みした一冊をオススメします。それがこちら→「1年で潰れると言われた野球部が、北国のビニールハウスから甲子園に行った話」タイトル長っ(-。-;と思われるかもしれませんが、読者に手に取って頂くには必要なメッセージだと、読み切った私は思います。著者である原田一範さんがご自身で歩まれたノンフィクション物語。弘前学院聖愛高等学校に野球部を創設するために声がかかり、満を持して行くも「野球部に力を入れるつもりなら、あなたのような無名の人を監督に呼ばない」と言われ、ようやく集めた部員はキャッチボールすら未経験





という始末・・・。1年の3分の1は雪に閉ざされるため、近所の農家さんの協力でグラウンドにビニールハウスを建て、冬の練習はその中で・・・。人脈も予算も無い中、原田監督はその環境をリフレーミングすることで、常にネガティブな事柄をポジティブに変換。また、凡事徹底とは?他の人の力を必要とする夢実現への道とは?目の前のことが上達するのに必要なこととは?と、生きる上で、また経営する上で大切なことを沢山伝えてくれます。弱小チームを実際に甲子園へ導いた実話。オススメです!

「ゆうきの小部屋(仮)」





やっと秋らしくなってきましたね。夏バテ気味だったのですが、涼しくなり一気に食欲が爆発しています。そして困ったことに・・・今までしなかった晩酌をするようになってしまいました。しかも今までにないくらいビールが美味しい!・・・困りました笑 去年は久しぶりに大好きな松茸を探しに山に登ったのですが、それはもう沢山採れました。今年はどうかなとワクワクしています(もちろん一本も採れないことも多々ありますよ) そして、キャンプシーズンも到来です!熊にビビりながら早速シーズン初キャンプに行ってきました。秋は楽しいことがいっぱいで忙しいですが、この時季ならではの食も趣味もしっかり楽しみたいと思います!

特集!あの話題の映画、鑑賞してきました!

人が行動するには必ず理由があります。週末も会社に閉じこもる私が「絶対に観なきゃ!」と 地元の映画館に足を運んだ映画二本をご紹介します!あまりにも有名すぎて皆さんも観てます かね?一本目は「国宝」(左下)です。歌舞伎など見たことも興味を持ったこともない私 ですが、不可解な人間模様から大切な何かが学べる気がして、迷わず映画館へ!運命に翻 弄されながらも、時に間違い、時に踏ん張り、厳しい芸の世界で切磋琢磨し合いながら生





きる2人の世界観が見事に捉えられています。二本目は「宝島」(右上)です。 太平洋戦争後、GHQ 統治下である沖縄で、アメリカ軍基地から奪った物資を住民たちに与える「戦果アギヤー」と呼ばれた人々を物語の軸に、高度経済成長期である本土とはまるで別国であるかのような生活環境、また史実に基づいた事件をリアルに伝えてくれます。気がつくと自分もその瞬間を体験しているかのような衝撃を受けました。この二本に共通するのは俳優の皆さんの役への没入度と担う責任感。観ている我々に伝えなきゃならないという本気のメッセージがあり、3時間越えの大作があっという間に過ぎ去ります。どちらも必ず映画館で!

終わりに皆様、今号も最後までお付き合いくださり、本当に有難うございました。気がつくと下ばかり見て歩いていることに気づき、自らを戒める意味でも別の行動をと思い、一人映画館を選択しました。数ある作品の中、この二本に出会ったのもまさに運命だと感じております。人は考えることを止めてはいけないと言いますが、それをさらに振り返り、皆様に共有させて頂くことでさらに腹落ち出来る自分は幸せだと思います。是非皆様も観た感想やオススメがありましたら教えてくださいね! それでは、私とはまた次号でお会いしましょう!

ホームページで バックナンバー 配信中!



今回も愛犬ミルちゃんです。 不可解な姿勢まで愛おしく なります。バカ親です(^-^;

